



江田島市立大柿中学校

柿 中 だ よ り



第24号

令和6年3月7日(木)

江田島市大柿町大原920 Tel: 0823-57-2065 fax: 0823-57-2146

【学校教育目標】「誠」を校訓として、人間性豊かな、たくましい生徒の育成につとめる
～「時を守り」「場を清め」「礼を正す」～

祝 卒業おめでとうございます！

3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。大柿中学校での3年間で、皆さんは大きく成長されました。中学校の卒業は、義務教育の修了でもあります。卒業後は、それぞれ自ら決めた道を歩いていくこととなります。みなさんのこれからの人生が輝かしいものとなっていくことを祈っています。

さて、これまでの中学校3年間の成長の写真をご覧ください。それぞれの行事や学校生活の様子を載せています。かけがえのない3年間で振り返ってみましょう。

1年生時 入学式



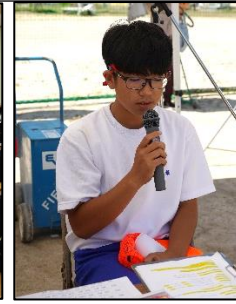
集団宿泊研修 (江田島青少年交流の家)



2年生時



3年生時



最高の仲間たちと

最高の思い出を



1年生からの写真を通して、懐かしい思い出とともに、大きく成長してきていることも実感できると思います。そのような3年生のみなさんもいよいよ義務教育を修了して、羽ばたいていく時がやってきました。

3年生のみなさん、ありがとう。そしてこれからの人生の一步一步を大切に健康第一で歩いていきましょう！未永く応援しています。ファイト！！

「ありがとう」に関わって、次のお話を聞きました。

「ありがとう」の反対語など今まで考えたこともなかった。

教えてもらった答えは・・・

「あたりまえ」

「ありがとう」は漢字で書くと「有難う」「有難（ありがた）し」という意味だ。「あることがむずかしい」、「まれである」。「めったにない事にめぐりあう」。すなわち、「奇跡」ということだ。奇跡の反対は、「当然」とか「当たり前」。

我々は、毎日起こる出来事を、当たり前だと思って過ごしている。

歩けるのが、あたりまえ。目が見え、耳が聞こえるのが、あたりまえ。手足が動くのが、あたりまえ。毎朝目覚めるのが、あたりまえ。食事ができるのが、あたりまえ。息ができるのが、あたりまえ。友達といつも会えるのが、あたりまえ。太陽が毎朝昇るのが、あたりまえ。うまれてきたのが、あたりまえ。そして…生きているのが、あたりまえ。

誰しも、今日と同じ日が明日も繰り返されると思う。

今日、誰かと出逢い、話し、笑い、食事をして、仕事ができる。

こんな当たり前だと思うことが、本当は奇跡の連続なのだ。

「有ること難し」生きて、出逢う、という奇跡の連続に、「ありがとう」を言わずにいけない。

以上、「<https://www.facebook.com/kandouhiwa>」より引用

1、2年生の皆さん、次はあなたたちの番です。卒業生のみなさんの頑張り学び、感謝の心をもって、自分の人生を切り拓いていくよう次年度に向けて、目標をもってチャレンジしていきましょう。

夢 喜 愛 感謝

